

鋼製排水溝・鋼製縁石 ガッタースクリーン

1. 概要

ガッタースクリーンは、道路の縁石部に排水機能を内蔵した鋼製縁石である。

開発以来 20 年以上が経過し、当初は「オートガード」と呼ばれていたもので、今では鋼製縁石の代名詞となっている。

特に橋梁においては横引管が不要なため、桁下景観が向上し、省スペースで建設のコストダウンに寄与している。縁石部フタは、回転開閉式で維持管理も容易である。

2. 特長

- ① 除雪作業によるガタツキを自動的に回復することができる。これは、縁石部と排水部をゴムピンで結合する方式で、ゴムピンを抜かずに関

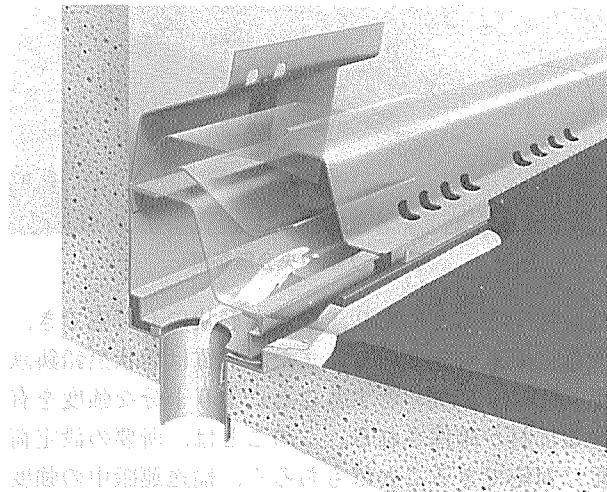


図-1 橋梁流末部構造 (床版遊水もスムーズに排水)

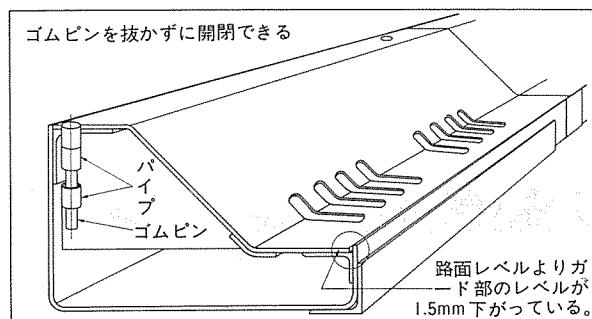


図-2 縁石部の形状

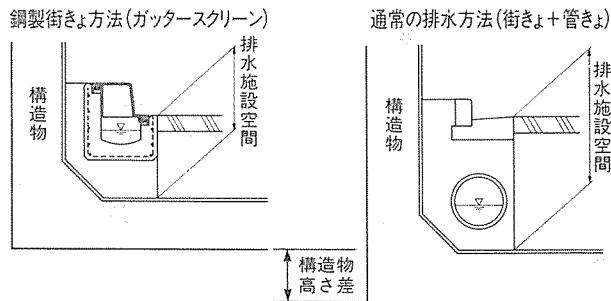


図-3 排水構造の比較

くことができ、除雪後はゴムの作用で通りがきれいになるという独自の機能である。縁石部の形状は図-2に示すほか、各タイプがある。

- ② 道路排水施設空間が小さいので、その分構造物を小さくすることができ、建設費のコストダウンに寄与する (図-3)。

③ 開閉部が回転式で、清掃時は簡単に持ち上げるだけである。また、開閉部の移動作業が不要なため、作業用の足元を確保できる (図-4)。

- ④ 集水穴は、サイズが小さいため粗大ゴミが入らない。したがって流水の邪魔をしない良好な排水機能が得られる (図-5)。

⑤ 独自の補強アングルにより、舗装のローラー転圧による流水部の変形を防止できる。開閉機能を損なうことがない耐久性を得ている (図-6)。

- ⑥ 縁石下部のデッドスペースを排水溝として生かせるため、道路部の面積を広くとることができます (図-7)。

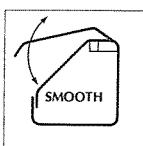


図-4



図-5

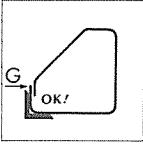


図-6

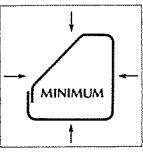


図-7

問合せ先

(株)サンケンスチール

〒105 東京都港区浜松町1-2-7

TEL 03-3437-6171